



南さつま市立図書館

図書館だより 6月

図書館カレンダー



←ホームページ

Facebook→



■ 中央休館日 ■ 分館休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 坊	3	4	5	6 中
7	8	9 坊	10	11	12	13 中
14	15	16 坊	17	18	19	20 中
21	22	23 坊	24	25	26	27 中 金
28	29	30 坊	☆図書館めぐりスタンプラリー☆ 8月31日(月)まで!			

【開館時間・休館日】

中央(加世田) 9時～19時 / 火曜日休館
笠沙・大浦・坊津・金峰
9時～17時 / 水曜日休館

【6月のおはなし会】

- 中 中央図書館(土曜日 / 11時～11時30分)
*第1土曜日は映画会もあります。
- 坊 坊津図書館(火曜日 / 10時30分～12時)
- 金 金峰図書館(第4土曜日 / 10時～11時)



おしらせ

◆期間限定! おうちじかんを楽しもう!

「おうちじかんを楽しもうキャンペーン」として、6月30日(火)までの期間限定で貸出冊数・貸出期間を拡大しています。ぜひご利用ください!

貸出冊数: 10冊(通常) → 20冊
貸出期間: 2週間(通常) → 4週間

*延長は通常通り2週間・1回限りです。

また、カウンター・ホームページで受け付けている本の予約を、お電話でも受け付けます。ご利用の際は、本のタイトル・著者名等をお調べの上、利用者カードをお手元にご用意いただくとスムーズに手続きいただけます。



新型コロナウイルス感染症の発生状況によって、イベント等を中止させていただく場合もあります。あらかじめご了承ください。

イベント案内

◆第4回南さつま市立図書館を使った調べる学習コンクール

自分が興味を持ったテーマについて、図書館を利用して、調べてまとめた作品を募集します。

作品募集期間

9月1日(火)～9月30日(水)必着



【体験教室】

テーマの決め方や調べ方を一緒に楽しく体験してみませんか?

日時: 7月12日(日)

第1回: 10時～12時(1～3年生)

第2回: 14時～16時(4～6年生)

場所: 南さつま市立中央図書館

対象: 南さつま市内の小学生・坊津学園
6年生までの児童及びその保護者

定員: 各回親子10組(先着順)

申込: 中央図書館(電話可)

【問合せ】中央図書館 TEL 53-5422 (直通)

笠沙図書館 TEL 63-0348 大浦図書館 TEL 62-2111

坊津図書館 TEL 59-4820 金峰図書館 TEL 77-1111

今月の各館展示テーマ



今月の「新刊本フェア」は **笠沙** 図書館です♪

「雨の日には。」

雨が連続と憂鬱という方も多いかもかもしれませんね。そんな雨の日におすすめする本を集めました。雨音を感じながら読書をしてみませんか？



中央

『あなたの人生を変える雨の日の過ごし方』
美野田啓二／著

「季節を楽しむ保存食と常備菜のすすめ」

保存食や日持ちする常備菜など、食材を無駄にせず美味しく食べ切るために役に立つ本をご紹介します。



大瀨

『私の保存食手帖』 飛田和緒／著



「手づくり生活、はじめました。」

手芸・料理・工作などの本を展示します。初めてでも簡単！おうちで手作りしてみよう。

『ミシンなしでかんたん！季節の手芸 夏』
C・R・K design／著

坊津



「読書タイムにシリーズ本を！」

同じシリーズの本でも、タイトルが違うとわからないこともありますよね。お好きな作家のシリーズ本をお楽しみ下さい。

『優しい死神の飼い方』 知念実希人／著

金峰

図書館 Q&A

図書館スタッフがよく聞かれる質問にお答えします！



Q. 本が濡れてしまいました…

A. 図書館の本は水気を取り、なるべく早くそのままお持ちください。ご自宅の本は、下の手順で乾かすと、乾燥後の歪みが抑えられますよ！

- 濡れている部分をタオルで押さえるようにして水分をとる。
- ページのところどころにキッチンペーパーなど吸水性のよい紙(吸水紙)をはさむ。本を少し開いて立てて置き、扇風機などで微風を当て乾かす(自立しない本は横置きでもよい)。水分を吸った吸水紙は適宜取り換える。
- 半乾き(触って冷たく感じない程度)になったら吸水紙を抜き取り、板にはさむ。板に貼りつかないよう、板と本の間に紙を1枚はさむ。板の上に重石をのせると変形しにくい。乾燥中は1日1回程度、ページ同士が貼りついていないか確認する。

参照：国立国会図書館ホームページ
「資料の保存／水にぬれた資料を乾燥させる」



6月の

スタッフいち推し本

『水上博物館アケロンの夜』 蒼月海里／著



閉館間際の博物館で悲しい思い出を忘れようとしていた大学生の出流は、どこからか湧き上がった水に飲み込まれてしまう。彼を助けた美青年・朧が、出流は自分の悲しみが作り出す「嘆きの川」で溺れる寸前だったといい…。

綺麗な表紙に惹かれて読み始め…
一気に読みました。



『カエルのおんがくたい』 刀根里衣／絵・文



雨がたくさん降っています。退屈したカエルは、カエルの音楽隊を組んで、みんなを元気づけることに。音楽隊がいろいろな場所で演奏をしていると、トリがやってきて、雲にくるまって寝ている太陽を起こしてほしいと言って…。

思わず歌い出したくなりますよ♪

